



ササダ沼でMTB大会



10月5日、佐々田沼を会場に『クロスカンントリー・シリーズ豊頃町ササダ沼大会』（東北海道自転車競技連盟主催）が開催されました。

当日は、道内各地から愛好者約100人が集まり、初心者から上級者までの11部門に分かれて熱戦が繰り広げられました。

会場ではレースの合間に商工会豊頃支部からサケのチャンチャン焼きがふるまわれ、参加者からは「このチャンチャン焼きが一番おいしい」「毎年楽しみにしています」という喜びの声が聞かれました。

また、各部門の6位までの入賞者に、大津産のサケが贈られ、たいへん喜んでいました。

える夢館で通学合宿



10月4日から9日までの5泊6日間、える夢館で『える夢キッズ通学合宿』が行われました。

える夢館に宿泊しながら学校に通学し、集団生活を行うことで責任感や仲間に対する思いやりの心や自立心を育もうと平成16年から行われているもので、今年で11回目の開催になります。

今回は、町内小学生の4年生から6年生までの、16名が参加しました。

児童たちは学校からえる夢館に帰ると、インターンシップの帯広大谷短期大学の学生から指導を受けながら夕食の買い出しや調理など、普段お父さんやお母さんがしている仕事を体験しました。

豊頃中学校文化祭

9月27日、第39回豊頃中学校文化祭が行われました。

開会式終了後、吹奏楽部の演奏で始まり、文化発表では、町内英語暗唱大会の最優秀受賞者の英語暗唱発表が行われました。

また、ステージ発表では、去年までの歌とダンスに今年からは、新たにものまねを取り入れた『豊中歌ダンスものまね甲子園』や『豊中イントロクイズ』が行われ、大いに盛り上がりしました。

午後からは合唱コンクールが行われ、それぞれのクラスが、この日のために練習してきた成果を存分に発揮しました。



旗の波作戦



9月30日、町生活安全推進協議会（間所恒克会長）主催の交通安全街頭啓発『旗の波作戦』が中央若葉町の国道38号線沿いで行われました。

『旗の波作戦』は交通事故死ストップ『十勝百日作戦』を推進し、地域住民が交通事故防止に寄与することをねらいとし、この日は、後援である池田警察署、町ライオンズクラブ、町のほか、各関係団体、ボランティアに豊頃小学校と大津小学校の児童も加わり総勢250人が参加しました。

開会式では、間所会長と宮口町長、野手敏昭池田警察署長が交通安全を呼び掛けるあいさつをした後、参加者は国道に黄色い旗の長い波を作り、ドライバーに安全運転を呼び掛けました。

長節湖秋あじまつり



10月4日、長節湖キャンプ場管理施設「いんかるし〜長節」のイベント広場で、『今年かぎりの長節湖秋あじまつり』（豊頃町、大津漁協協同組合主催）が開催されました。

同まつりは、平成8年まで行われていた長節湖秋あじまつりを、大津漁協設立65周年、7月にオープンした「いんかるし〜長節」のPRなどを兼ね今年かぎりで開催することとなりました。

当日会場では、秋あじ鍋、豚汁鍋各100食、大津漁協からサンマ炭焼き300匹が来場客に無料で提供されたほか、『宝さがしゲーム』、『鮭の重量当て』などのゲーム大会また、秋あじが浜値で提供されるなど、会場は多数の来場客で盛り上がりしました。

数学の面白さ伝える



10月13日、える夢館でNPO法人体験型科学教育研究所（秋山仁理事長）による『数学ワンダーランド in 豊頃＆親子ワークショップ』が行われました。

第1部の『数学ワンダーランド in 豊頃』では、数学者の秋山理事長が「感動を数学に乗せて」と題し講演が行われ、模型などの教材を使い独自の視点から数学の面白さや不思議について語られました。

第2部では、「パスタで橋を作ろう」、「ペットボトル空気砲を作ろう」など4講座に分かれ親子ワークショップが行われました。

参加した子どもたちや、大人たちも楽しめる1日となりました。

池田高校吹奏楽部ダンプレ



10月11日、える夢館で池田高校吹奏楽部による豊頃演奏会が行われました。

演奏会では、幅広い年代が楽しめるようにと、約30曲のレパートリーの中からジャズや演歌、ポピュラーソングなど幅広いジャンルから、道内の高校ではここだけという、踊りながら（時には歌いながら）演奏する『ダンプレスタイル』で演奏され、集まった約80人の観客は「歌って、踊る」楽しい吹奏楽を堪能しました。

また、同吹奏楽部では公演の度に東日本大震災復興支援の募金活動を行っており、この日も集まった義援金に感謝していました。

